

災害看護論演習参加

67回生(3年生) 直江 心

基礎行動では、緊急時だからこそ40人全員で息を合わせ団結することの大切さを学びました。

67回生は災害看護論の一環で災害看護演習を行いました。午前は基礎行動・テント設営の方法・担架法・無線の使用方法を学び、午後は午前の学びの実践とスタッフの役割を再確認するため、地震による災害を想定した総合訓練を実施しました。



基礎行動



担架法



テント設営



総合訓練では無線の使用に慣れず、情報伝達が上手くできませんでした。CSCA（指揮と統制・安全・情報伝達・評価）をきちんと確立させてから、TTT（トリアージ・治療・搬送）を行うことで、医療資源を無駄なく活用できるのだと訓練を通して理解できました。



地震を想定しての
総合訓練 救護班出動！
2年生は傷病者役で参加
1年生も見学をしました。



これからも赤十字の一員として
災害時に活動できる看護師にな
れるよう学んでいきます。

